

FUJISHIMA HIGH SCHOOL

Aim High
志を立てむ

SCHOOL GUIDE

2025

学校案内



福井県立藤島高等学校

Life & Charm

「藤高生」の生活

「藤高」の魅力



藤高生の1日のタイムスケジュール

- 8:25までに登校
- 8:40～ 1限目
- 9:35～ 2限目
- 10:30～ 3限目
- 11:25～ 4限目
- 12:10～ 昼食
- 12:50～ 5限目
- 13:45～ 6限目
- 14:40～ 7限目
- 15:25～ 清掃
- 15:40～ S H
部活動等
- 18:30 完全下校

01 沿革 / History

- 1855年 福井藩校「明道館」を城内に創設
- 1857年 二代館長・橋本左内就任
- 1869年 「明新館」と改称
- 1882年 「福井県福井中学校」として発足
- 1892年 「福井県高等女学校」開校
- 1948年 学制改革に伴い、福井中学校と福井高等女学校を統合して「福井第一高等学校」として発足
- 1949年 「藤島高等学校」と改称
- 1956年 創立百年祭・現校歌制定
- 1980年 藤島・高志学校群選抜制度実施
- 2004年 藤島・高志学校群選抜制度廃止、全県一学区による選抜を開始
- 2006年 創立百五十周年記念式典を挙行



橋本 左内



02 教育信条 / Educational Creed

1. 真理と正義
2. 自主と責任
3. 敬愛と協同

03 スクールミッション 使命 / School Mission

希望ある未来社会を切り開くため、地域・日本・世界の課題を自ら進んで見出し、粘り強く真理探究を推し進め、課題解決を図ることができる「研究力」と、様々な知識・経験を結びつけ、多様な視点を往還しつつ問題構造を俯瞰的に捉えることができる「厚みのある教養」とを併せ持ち、さらに未来社会での新たな価値を見出し、希望ある展望を他者と分かち合いながら意思決定や合意形成をリードしていくことのできる「創造力」と「志」を備えた人材の育成を目指す。

04 グラデュエーション・ポリシー 育てたい生徒像 / Graduation Policy

「豊かな教養と感性を備え、深く考え、
未来社会をデザインする人間を育成する」



01 藤島高校での学び / Learning

Point 1

高い学力の育成

それぞれの生徒の高い進路志望を実現するため、基礎的な学力を土台に発展的な内容を積み上げていきます。3年次には志望大学別の夏季および冬季特別講座、各教科による添削指導、小論文および面接対策など生徒一人一人のニーズに応じたきめ細かな進路支援を行っています。東京大学、京都大学、大阪大学、名古屋大学などの難関大学や医学部医学科の入試にも十分対応できる力を身に付けることができます。

Point 2

探究的な学び

SSHプログラムにおける学校設定教科「研究」では、3年間を通して探究的な学習を行います。学術的な課題研究に取り組むことにより課題設定力・論理的思考力・批判的思考力などを高め、科学的思考の型を身に付けて「研究力」を養います。また、文系・理系が協働して幅広い知識をつなぎ深く考える「教養」を育み、価値を創造し社会の変革を目指していく「志」を高めて、大学進学後の専門的な学びや研究につなげていくことができます。

Point 3

個性あふれる仲間との協働

藤島高校は、学業だけでなく、学校行事や部活動に熱心に取り組む生徒が多く、個性あふれるたくさんの仲間に出会える学校です。その仲間たちと授業や部活動、学校行事などを通して様々な価値観や考えを共有し、時にはぶつけ合い、「協働」して活動することで建設的・発展的な思考力、物事に対する俯瞰的な見方・考え方、そして実践的な行動力を身に付けることができます。



02 令和7年度 入学生の教育課程 / Educational Curriculum (必修科目・選択科目・単位数)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34		
1年共通	現代の国語 2	言語文化 3	地理総合 2	歴史総合 2	数学Ⅰ 3	数学Ⅱ 1	数学A 1	物理基礎 2	生物基礎 2	体育 2	保健 1	芸術Ⅰ 2	英語コミュニケーションⅠ 4	論理表現Ⅰ 2	家庭基礎 2	研究Ⅰ 2	LH 1																			
2年	文系	論理国語 2	文学国語 2	古典探究 2	地理/日本/世界史 3	公共 3	数学Ⅱ 3	数学Ⅲ 1	数学B 1	数学C 1	化学基礎 2	化学 2	物理/生物 3	体育 2	保健 1	英語コミュニケーションⅡ 4	論理表現Ⅱ 2	研究ⅡB 2	LH 1																	
	理系	論国 1	文学国語 2	古典探究 2	地理/日/世 2	公共 2	数学Ⅱ 3	数学Ⅲ 1	数学B 1	数学C 1	化学基礎 2	化学 2	物理/生物 3	体育 2	保健 1	英語コミュニケーションⅡ 4	論理表現Ⅱ 2	研究ⅡA/ⅡS 2	LH 1																	
3年	文系	論理国語 2	文学国語 2	古典探究 2	地理発展 3	日史/世史/政経 3	数学考究 3	数学A 1	数学C 2	理科考究 4	体育 3	英語コミュニケーションⅢ 4	論理表現Ⅲ 2	情報Ⅰ 1	研究Ⅲ 1	LH 1																				
					日本史発展 3	世史/地理/政経 3	芸術創造 3	芸術Ⅱ/フードデザイン 3																												
	理系	論理国語 2	文国 1	古典探究 2	地理/日/世 2	数学Ⅲ 4	数学A 1	数学B 1	数学C 1	化学 4	物理/生物 4	体育 3	英語コミュニケーションⅢ 4	論理表現Ⅲ 2	情報Ⅰ 1	研究Ⅲ 1	LH 1																			

※研究Ⅰ、研究Ⅱ、研究Ⅲは学校設定科目。各科目の下に置かれている数字は週あたりの授業時数。 ※授業時間は1単位=45分で実施。

研究力

高度な専門知
科学的思考の型



FUJISHIMA SSH

文理融合のための共通基盤と専門知を備えた
科学技術・イノベーション人材の育成



藤島高校SSHでは学校設定科目 **研究** を設置し、
研究力 **教養** **志** の3つの柱で
科学技術・イノベーション人材を育成します。



教養

知識経験をつなぎ
問題構造を俯瞰的に
捉える力



教養を育む教養テキスト

志

文理協働での価値創造
社会変革の公的姿勢と
キャリア設計



研究Ⅲ

- 「科学技術とイノベーション」をテーマに文理融合



文系・理系混合して科学技術と社会変革の過去・現在・未来を語り合い、専門家の話も伺いながら、未来社会をデザインしていく活動を行います。

研究Ⅱ

- 学問領域に分かれて課題研究 → 「専門知」形成
- 科学的思考の型形成 = 文理融合の共通基盤へ



自ら課題を設定して、研究活動を推し進め、大学の先生に質問したり、アドバイスをいただいたりして、専門的な知識を深めていきます。

研究Ⅰ

- 研究基礎スキル習得
- 「教養」「志」の基礎



KJ法や社会問題を扱うプレゼンテーション、実践的なミニ課題研究などの活動を通して、「研究力」「教養」「志」の基礎を築きます。

藤島サイエンスAGORA



高度な実験や実習に、校内外で触れて学ぶ講座

科学先端エクスカージョン



海外や関東など先端科学に触れる充実した研修

未来共創プラットフォーム

大学・研究機関・企業・卒業生といった多くの外部機関と連携し、協力を受け、「研究」の授業やサイエンスAGORAなどの教育活動を充実させています。



1学期 4月▶7月

- 入学式
- 1学期始業式
- 1年オリエンテーション
- 中間考査
- 春の遠足
- ようこそ先輩
- 春季総体
- 新体カテスト
- 1年合唱コンクール
- 期末考査
- 球技大会
- SSH校内研究発表会
- 夏季特講
- 京大セミナー・ラボ



● 入学式 ●



● 春の遠足 ●



● ようこそ先輩 ●



● 春季総体 ●



● 球技大会 ●



● 学習風景 ●

卒業生40名近くを講師に迎え、高校時代やお仕事についてのお話を伺い、職業・進路選択の参考にしています。

2学期 8月▶12月

- 夏休み
- SSH県外研修
- 2学期始業式
- 学校祭
- 文化祭
- 体育祭
- 中間考査
- 2年学問発見講座
- 2年修学旅行
- 新人大会
- 期末考査
- 東大セミナー・ラボ



● 関東研修 ●



茨城県つくば市のJAXAや理化学研究所を訪問し、最先端研究について学びます(本校卒業生のお話も伺います)！



● 体育祭 ●



● 修学旅行 ●



● 東大セミナー・ラボ ●

3学期 1月▶3月

- 冬休み
- 3学期始業式
- 共通テスト
- SSH生徒課題研究発表会
- 学年末考査
- 卒業式



● 課題研究発表会 ●

2年生が毎週取り組んできた課題研究について発表します(口頭・ポスター)。毎年、熱のこもった発表となっています！



● サイエンスゼミ ●



● 卒業式 ●

運動部

SPORTS

- 陸上部
- 男女バスケットボール部
- 男女バレーボール部
- 卓球部
- 男女ソフトテニス部
- 男女ハンドボール部
- サッカー部
- 男女バドミントン部
- 剣道部
- 弓道部
- 男女テニス部
- 山岳部 (2026年度募集停止)
- 野球部

文化部

CULTURE

- 茶華道部
- 新聞部
- 合唱部
- 美術部
- 書道部
- 演劇部
- 文芸・漫画研究部
- 吹奏楽部
- ESS部
- 放送部
- JRC部
- 弦楽部
- 箏曲部
- SSH 数学・情報
- SSH 生物
- SSH 化学
- SSH 物理・地学
- SSH 国際教養
- 囲碁部
- 将棋部
- ジャグリング部

(※2025年4月末現在)



文武不岐



全国大会における実績 (一例)

部活動に限らず生徒が主体的に各種コンテスト・大会に参加しています。

第16回 全国高校生英語ディベート大会
準優勝

第7回 PDA高校生即興型英語ディベート全国大会2021
4位入賞

- 宇佐美涼奈 (大東中出身)
- 中島 郁也 (福井大義務教育学校出身)
- 大土呂 碧 (鯖江中出身)
- 川崎 寧々 (鯖江中出身)
- 舟木 碧 (大東中出身)
- 西本 遥香 (社中出身)



第13回 科学の甲子園全国大会 (2023)

総合成績 第5位
実技競技 第1位



- 伊藤 秀 (武生第一中出身)
- 菅江 天 (至民中出身)
- 鈴木孝志朗 (美山中出身)
- 坂井 勇太 (大東中出身)
- 高原 康介 (中央中出身)
- 本田 颯大 (福井大義務教育学校出身)
- 藤永 蒼太 (成和中出身)
- 堀田未羽人 (大東中出身)

国立大学	2023年3月	2024年3月	2025年3月
北海道大	3	8	4
東北大	4	2	1
筑波大	5	4	7
お茶の水女子大	2	1	1
東京大	9	6	8
東京外大	3	1	1
東京科学大(東京工業大)	4	3	1
一橋大	0	0	1
横浜国立大	4	9	6
新潟大	3	7	3
富山大	11	8	9
金沢大	33	36	30
福井大(教)	13	5	6
福井大(国)	2	3	1
福井大(工)	16	15	15
福井大(医)	12	19	15
福井大(看)	6	3	2
静岡大	1	6	6
名古屋大	8	6	9
名古屋工業大	0	3	3
京都大	15	7	15
大阪大	29	24	20
神戸大	18	18	12
奈良女子大	3	0	4
広島大	10	10	12
九州大	4	3	0
その他	36	37	28
合計	254	244	220

海外大学	2024年3月
Taylor's College (Malaysia)	1
Depauw University (U.S.A.)	1
Earlham College (U.S.A.)	1
Green River College (U.S.A.)	1
Grinnell College (U.S.A.)	1
Knox College (U.S.A.)	1
Ohio Wesleyan University (U.S.A.)	1
合計	7

(※2025年は、海外大学進学者なし。)

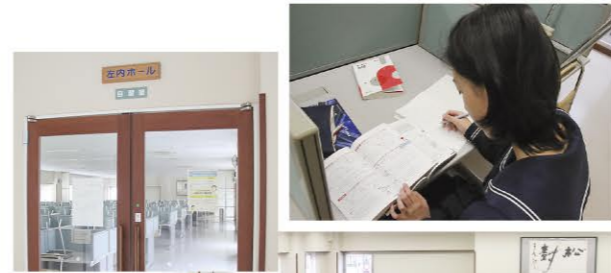
左内ホール / Sanai Hall

左内ホールは、明道館 二代目館長 橋本左内先生にちなんで名づけられた自習室です。全154席で、朝や放課後など日々利用されています。非常に静かで、集中して自分と向き合える環境となっており、多くの生徒たちが勉強に勤しんでいます。

公立大学	2023年3月	2024年3月	2025年3月
横浜市立大	1	1	1
福井県立大	5	7	2
都留文科大	1	2	1
岐阜薬科大	2	1	1
名古屋市立大	2	4	2
京都府立大	1	3	1
大阪公立大	9	18	9
その他	20	13	13
合計	41	49	30

私立大学	2023年3月	2024年3月	2025年3月
自治医科大	3	7	3
青山学院大	7	6	9
慶応義塾大	11	16	7
上智大	14	7	1
中央大	19	4	23
東京理科大	14	30	24
法政大	3	8	11
明治大	25	16	26
立教大	9	2	5
早稲田大	22	14	18
京都女子大	22	8	6
同志社大	78	73	94
立命館大	160	136	150
関西大	40	41	26
関西学院大	32	50	34
その他	276	177	127
合計	735	595	564

(各大学の合格者数は既卒生含む)



01 各界で活躍する卒業生からのメッセージ / Message



小松 長生氏
— 1976年3月卒 —
(指揮者)

高校での3年間は、一生続く友情を得、また自分が何を欲するか何になりたいかとの問いに直面する時期に当たる。教材を受動的に与えられる「義務」教育から脱して、自らの人生を創造していく誠に重要な形成時期なのである。藤島高校の伸びやかな校風が、指揮者を目指していた私を温かく抱擁し勇気づけてくれた。諸君がやがて充実した高校生活を送られるよう願う次第である。



葛野 尋之氏
— 1980年3月卒 —
(青山学院大学 法学部教授)

大学で教育・研究に携わる者として高校生に期待するのは、大学入試をゴールにするのではなく、大学において学び考え、さらには社会のなかで自分らしく生き、社会をよりよいものとしていくための力の基礎になるものを獲得することです。藤島高校の伝統と教育における進取性は、自ら学び考え、自分らしく生き、よりよい社会を設計し創造する力を陶冶してくれるでしょう。また、なにかに打ち込んだ経験や深い人間的交流は、社会のなかで担うべき役割を自覚させ、弱い立場にあって苦しんでいる人のことを思い遣る力を育んでくれるでしょう。



俵 万智氏
— 1981年3月卒 —
(歌人)

藤島高校時代の友人や先生とは、今でも、とても親しく、心をゆるせる間柄だ。まだ何者でもない時期に、人間対人間として出会い、信頼関係を築けた人というのは、一生の財産だと思う。だから、「出会い」が、高校時代の一番の収穫だ。藤島にある「伝統」の重さは、かえって自由をくれた。多少やんちゃなことをしても、伝統がドンとあるので大丈夫なのだ。私が、短歌という伝統ある世界で、やんちゃなことをできたのと、それは似ている。



山上 浩氏
— 1997年3月卒 —
(湘南鎌倉総合病院 救命救急センター長)

救急医をしている。高校入学時は建築士をめざしていたが、担任のすすめや祖父の病気もあり、医師に興味をもった。人生を指南してくれる出会い、経験があったのは幸せなことだと思う。痛み、苦しみ、不安を抱えた患者をみるには、教科書の知識だけでは足りない。自分のよい経験、つらい経験をいかし、患者の立場になれることが大切だ。高校では、勉学に部活動に、思いきって挑戦するといふ。結果によらずかえがたい経験となる。藤島高校には、文武両道という確固たる伝統、そして、応援してくれる先生や仲間がいる。

02 前年度 卒業生の声 / Voice



高嶋 涼太
(丸岡中学校出身)
[サッカー部]
東京大学文科一類

“個性”が“才能”になる場所
藤島高校には県内各地から個性豊かな仲間が多く集まります。藤島高校の魅力はそんな“個性”を互いに認め合い、唯一無二の“才能”に昇華できるような切磋琢磨できる環境が整っていることです。授業や部活動以外にも多くの課外活動に参加でき、経験豊富な先生方は生徒のどんな悩みにも真剣に向き合い成長をサポートしてくれます。藤島高校で自身の目標に向かい努力する中で、自分だけの強みを見出してください。



岡田 壮生
(武生第一中学校出身)
[かるた同好会]
京都大学理学部 理学科

新しい出会いの3年間
藤島高校の3年間は勉強が全てではありません。様々な地域から様々な価値観を持つ生徒が集まる藤島高校では新たな出会いがたくさんあります。また、生徒のことをよく考えてくれる先生がたくさんいます。どんな些細な心配事であっても耳を傾け、どんな進路であっても後押ししてくれます。そんな藤島高校で私は成長でき、貴重な3年間になりました。ぜひ藤島高校に入学し、3年間の出会いを大切にしてください。



坂下 優衣
(社中学校出身)
[吹奏楽部]
大阪大学法学部 法学科

充実した3年間を
藤島高校では、勉強は勿論、部活動や課外活動などにも力を入れて取り組むことができます。私自身、吹奏楽部の活動に加え、模擬裁判選手権に出場したり、海外研修に参加したりと、様々なことに挑戦することができました。これらの経験ができたのは、高い志を持って日々努力する仲間や、生徒に寄り添い支えて下さる先生方に恵まれていたからだと思います。ぜひ藤島高校で、有意義な3年間を過ごしてみませんか。



西 愛佳
(鷹巣中学校出身)
[山岳部]
名古屋大学文学部 人文学科

藤島高校で広がる世界
藤島高校の魅力の一つは、個性的な生徒が多いことです。藤島高校で様々な仲間と関わるうちに、今まで自分の想像のつかなかったような考えに触れることができます。それによって自分の世界が広がって、今までとは全く違った視点で物事を捉えることができるようになります。私はそのおかげで日常生活をより楽しんで過ごせるようになりました。皆さんもぜひ藤島高校で自分の世界を開拓してみてください。



伊地 翔汰
(松岡中学校出身)
[男子バスケットボール部]
福井大学医学部 医学科

充実した高校生活
藤島高校の良いところはいろんな才能に溢れている人が多くいてそれに刺激を受けながら高校生活を送れるところだと思います。勉強がとてできる人もいます。運動部や文化部、またその他の分野でも活躍する人が多く、そこに身を置くことで自然と高みを目指していける環境になっていると思います。入学すれば、この学校を選んで本当に良かったと必ず感じられると思います。



村田 芽生
(気比中学校出身)
[女子バドミントン部]
金沢大学医薬保健学域 薬学類

最高の環境
藤島高校は、勉強だけでなく部活動や行事に対して全力で打ち込むことができる場所です。周りのみんながすべてすることに一生懸命取り組むので自分も頑張ろうと思えたり、辛いことがあれば相談できたりする環境がすぐ整っています。部活や行事を通して仲良くなった友達がいちからこそ最後まで受験勉強をやり切る事ができました。藤島高校で何事にも全力で取り組み、悔いのない充実した3年間を過ごしてほしいです。



通学方法 / Access

福井鉄道およびえちぜん鉄道利用の場合

..... 田原町駅下車 徒歩7分

バス利用の場合

京福バス 藤島高校前下車 徒歩1分

コミュニティバスすまいる ... 藤島高校前下車 徒歩1分



福井県立藤島高等学校

〒910-0017 福井市文京2丁目8番30号
TEL.0776-24-5171 FAX.0776-24-5189

ホームページ
<https://www.fujishima-h.ed.jp/>

